

「東京都てんかん支援連携病院」が指定されました

東京都てんかん地域診療連携体制事業では、国立精神・神経医療研究センター（NCNP）てんかんセンターが「てんかん支援拠点病院」として、患者さんやご家族のさまざまな悩みに対する相談・支援を行っています。

東京都は地域も広く、人口も多いため、支援拠点病院の活動をさらに充実させるため、このたび新たに「東京都てんかん支援連携病院」が正式に設置され、以下の5つの病院が指定されました。

- （１）順天堂大学医学部附属順天堂医院（てんかんセンター）

<https://hosp.juntendo.ac.jp/clinic/center/epilepsy/>

- （２）東京医科大学八王子医療センター

<https://hachioji.tokyo-med.ac.jp/>

- （３）東京科学大学病院

<https://www.tmd.ac.jp/medhospital/>

- （４）東京大学医学部附属病院

<https://www.h.u-tokyo.ac.jp/>

- （５）地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立神経病院

<https://www.tmhp.jp/shinkei/index.html>

指定期間は 2025 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日です。

これからも、てんかん支援拠点病院および支援連携病院は連携し、東京都にお住まいのみなさまのてんかん治療・生活支援・啓発活動に取り組んでまいります。